

JF日本語教育スタンダード タスクと評価基準の例 書くこと A2

	評価対象	不 達 成	惜 しい が 不 達 成	ほ ぼ 達 成	達 成	大 幅 に 達 成
内容	5つの情報が含まれている(3点) (a)あなたの国 (b)あなたの仕事 (c)コミュニティに入りたい理由 (d)時間(じかん)がある時にすること (e)コミュニティのメンバーに聞きたい質問や相談(1つ)	0	1	2	3	4
構成	A2 ポイントを簡単に並べ上げる形で、物事を語ったり事物を記述できる。(3点) ===== B1 事柄を直線的に並べていって、比較的流暢に、簡単な語句や記述ができる。(4点)	0	1	2	3	4
言語能力	A2.1 基本的な構文を使うことができ、いくつかの単語や覚えたい言い回しを使って、自分自身、職業、特定の場所、持ち物などに関してコミュニケーションできる(2点) ===== A2.2 たいていの場合、言いたいことを内容的に妥協・制限したり、言葉を探したりする必要があるが、予測可能な日常的な状況に本人が対応するために必要な、基本的な言語のレパートリーを持っている。(3点) ===== B1.1 何とか生活できるだけの言語能力は持っている。語彙的な幅の狭さのために発言内容に繰り返しが生じたり、なかなか内容を言語化できなかったりすることもあるが、多少詰まったり回りどかつたりはしても、家族や趣味や、興味のあること、仕事、旅行、そして時事問題などについて、述べることのできるだけの語彙を持っている。(4点)	0	1	2	3	4
読み手意識	読み手を意識した書き方をしている。(3点)	0	1	2	3	4
課題達成度		8点以上ならA2				